

様式第2号（第4条第1項関係）

会議結果概要

会議の名称	令和5年度 第2回 古河市成果連動型民間委託契約方式第三者委員会
開催日時	令和6年2月19日（月） 午前10時00分～
開催場所	古河市総和福祉センター 2階 視聴覚室1・2
出席者	<p>【委員】 委員長 赤岩 茂 税理士法人報徳事務所（代表社員・理事長） 副委員長 安部 一枝 社会福祉法人古河市社会福祉協議会（事務局長） 委員 塩谷 和宏 株式会社常陽銀行古河支店（支店長）</p> <p>【委託先事業所】 金澤 圭 株式会社サノオコミュニケーションズ[®] 企業価値共創事業部部長 岸野 歩未 株式会社サノオコミュニケーションズ[®] さんぽ相談室 相談員 伊名田 希美 株式会社サノオコミュニケーションズ[®] さんぽ相談室 相談員</p> <p>【オブザーバ】 乾 直人 内閣府 成果連動型事業推進室 福井 健太郎 EY 新日本有限責任監査法人[®] パブリック・アフェアーズ[®] グループ[®] （オンライン参加） 三枝 和臣 EY 新日本有限責任監査法人 FAAS 事業部</p> <p>【事務局】 安田 隆行 福祉部 部長 池澤 健嗣 福祉推進課 課長 相良 友幸 福祉推進課 課長補佐 堀米 義則 福祉推進課 福祉推進係 係長 竹村 勉 福祉推進課 福祉推進係 係長 横島 響 福祉推進課 福祉推進係 主幹</p> <p>【傍聴者】 黒澤 仁子 株式会社日本総合研究所[®] リサーチ・コンサルティング[®] 部門</p>
議題	1 開会 ・資料確認 2 委員長挨拶

	<p>3 【議事】（事務局からの説明及び審議）</p> <p>①PFS期（2年目）の「参加支援事業」の実施状況について</p> <p>②PFS期（2年目）の成果連動分の額の計算について</p> <p>③内閣府のモデル事業に関する総括的な評価について</p> <p>④今後の「参加支援事業」について</p> <p>⑤市長に答申する委員会としての意見の集約について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
審議の内容	<p>○上記、3の議事①から③について、事務局からの説明、委託先事業者からの事例紹介及び、オブザーバからの意見等による質疑応答を行い、「成果連動分の額」「内閣府のモデル事業に関する総括的な評価」について審議した。また、その結果を基に以下のとおり、市長に答申する委員会としての意見を集約した。</p> <p>●審議結果（答申）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書により算出された成果連動分の額 <u>958,500円</u> ・成果連動型民間委託契約方式に関しては、今回のモデル事業の結果を参考に、古河市において、今後、他の事業にも適用できるよう、更なる、研究、検討を講じられることを期待する。
問合せ先 (事務局)	<p>古河市役所 福祉部 福祉推進課</p> <p>TEL 0280-92-5771 (内線 191)</p>
備考	